



北っ子だより

第 2 号

令和 3 年 5 月 7 日 発行
吉野町立吉野北小学校
校 長 吉 中 久 実

引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策をお願いします！

昨年度より新型コロナウイルス感染症予防対策に関し、ご理解とご協力をありがとうございます。世界的な流行も 1 年以上が経過しています。しかし、今後も油断できない状況にあります。

本校といたしましても、関係機関と連携しながら引き続き、感染状況に即した感染防止対策に一層気を引き締めて取り組んでまいります。

具体にはこれまでの予防対策に加え、歯磨きの一時見合わせ（保健だより No.2）、マスクを外しての楽器演奏や調理実習の一時見合わせ（各学級だより：教科担当教員と担任）、特別教室入り口に手指消毒用アルコールの設置、普通教室での人数制限（参観者を含め法定クラス定員 35 名以内）等です。

これまでどおり予防対策やコロナ関連情報等、校長文書や養護教諭より保健だより、担任や教科担当教員より学級通信等で発信致します。これまでどおりご理解とご協力をお願いします。

臨時休業等の対応や登校の判断について

1 臨時休業についての考え方

児童や学校職員の感染が判明した場合、学校内での活動の状況や地域の感染拡大の状況を踏まえ、保健所や学校医、町教育委員会等役場担当課と相談の上、臨時休業の要否や範囲を判断します。現在は、感染者発生後、1～3日の臨時休業を実施してから、学校を再開する例が一般的です。本町は、児童や職員健康状況の把握、施設の消毒作業等のため 2 日間程度の臨時休業を想定しています。

一方、状況によっては、学年閉鎖や学級閉鎖となったり、臨時休業を全く行わなかったりする事例もあります。

本校の児童や学校職員の感染が判明した場合には、状況に応じて休校や学年閉鎖をします。

閉鎖の期間などについては、保健所や学校医、町教育委員会等と相談の上、決定します。

2 登校の判断について

登校の再開については、これまでどおり原則、医療機関や保健所の指示に従ってください。

※詳細は 【「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止のために（ご協力のお願）：4月7日配布】をご覧ください。

3 人権的配慮のお願いについて

残念ながら新型コロナウイルス感染症への罹患は誰にでも生じうるものです。

私たち一人ひとりには、感染者を排除するのではなく、感染予防に努めながら、互いに助け合い協力することが求められています。これからも、職員一同が互いに思いやりの心を忘れず、みんなで助け合い、支え合って「子どもたち一人ひとりが大切にされる学校づくり」に努めます。保護者の皆様も新型コロナウイルス感染症に関する偏見や差別の防止について、お子様と今一度話していただくようお願いいたします

※詳細は【「新型コロナウイルス感染症」の感染者等に対する差別や偏見の防止について（ご協力のお願）：4月13日配布】をご覧ください。

ボランティアのみなさん、ありがとうございます！①

吉野町は、「地域と共にある学校づくり」を進めるために、「学校・地域パートナーシップ事業」を推進しています。今年度も北小学校ボランティアとして75名ものみなさんが、さまざまな形で支援し、子どもたちの成長を見守ってくれています。

「図書」・「花植昔遊び」・「草刈り」・「家庭科支援」・「お話の会」・「餅つき」・「ドラムサークル」・「広報文書作成」等、様々な分野で登録をしていただきました。今回は「見守り活動」について紹介します。

分野：「見守り」

登録者数：14名（千股・香東・山口・志賀・佐々羅・平尾・柳・西谷在住の皆さん）

毎日の登下校時の見守り活動のおかげで、幸い大きな事件事故に巻き込まれることもなく、安全を確保してもらっています。また見守りの方から「行ってらっしゃい。」「気をつけてな。」「今日もがんばれよ。」と声をかけてもらったり、逆に校門前に到着した子どもたちが立ち止まって、「ありがとうございました。」と頭を下げている姿をみるたびに、この活動の意義の大きさを強く実感します。

また、ボランティア登録はされていない地域の方からも「行ってらっしゃい。」「お帰り。」等、温かい言葉とともに見守りの目を多数向けてもらっています。

警察の皆さんも毎日校区のいたる所で見守っていただいています。島中さんや樋口さん等駐在所勤務の方や、吉野署さくら庁舎の皆さんが毎日、パトロールを欠かさずしていただいています。本当にありがたいことです。パトカーが巡回していただくことで犯罪の大きな抑止力効果になっています。

保護者の皆さん、今年度も登下校の様子を見たり、ボランティアのみなさんや地域の方、警察関係者の皆さんに声をかけて様子を聞いたりお礼を伝えたりしてください。

学校生活より

□1年生よろしく会□

6年生が1年生を温かく迎えるために企画しました。コロナ禍の影響で全校で迎える会が実施できないため、6年生が工夫して実施しました。

1年生と担任の内田先生、6年生が集合を終え開会を待ちました。数名の先生が急な対応で来るのが少し遅れました。1年生が退屈しないように6年生はプログラムにない即興の楽しいコントをして場を和ませていました。

学校探検やクイズ、ダンス、ジャンケン大会と6年生はしっかり準備をし1年生にとって楽しい思い出の1日になりました。最後にはプレゼントを準備していました。

解散後、担任の辰本先生と福本先生、教頭先生が6年生と反省会をしていました。驚きました。先生が次ぎ〇〇さんと順番に指名しなくても6年生は自分たちで意見を交流し合っていました。指示を待つのではなく、自分はこうすべきだと思った考えをどんどん発表し合っていました。さすが6年生だと感心しました。6年生の皆さん、この調子で1年間宜しくお祈いします。



□交通安全教室□



今年もコロナ禍の影響で交通安全教室の実施が危ぶまれていました。県警察本部交通部交通企画課と、吉野警察署のご厚意により今年度はリモートで実施できることになりました。DVDやyou-tube等での実施されている学校もあるようですが、本校には県警よりこれまで何度も来校し教えていただいている威徳巡査部長、松田巡査部長が来校していただき、多目的室から各学年教室へ生配信安全教室をしていただきました。高学年用と低学年用に分けて配信をしていただきました。帰り際に、防犯教室もコロナの状況を見ながらですが、講師として来校して下さることになりました。